

笹口小だより



令和8年10月9日
新潟市立笹口小学校 学校だより

ホームページ「日々のブログ」もぜひご覧ください。

子どもの頑張りを褒めてあげてください

校長

子どもの可能性は無限大です

10月4日に閉幕した愛知・名古屋アジア大会において、日本は269個のメダルを獲得し、1994年広島大会の218個を大きく上回りました。メダルラッシュの立役者となったのは、10代の選手だったそうです。

10代の金メダリスト

- ・競泳男子100m平泳ぎ、200m平泳ぎ【世界新記録】大橋信選手（17歳）
- ・競泳男子400m個人メドレー 小島夢貴選手（17歳）
- ・卓球男子団体 松島輝空選手（19歳）【先日、世界ランキング1位になる】
- ・スケートボード女子パーク 長谷川瑞穂選手（15歳）
- ・スケートボード男子パーク 永原依弦選手（15歳）
- ・サーフィン女子 池田美来選手（18歳）
- ・スポーツクライミング男子ボルダー 安楽宙斗選手（19歳）
- ・eスポーツパズルゲーム「ぷよぷよ」 栗原悠輝選手（11歳）

アジア大会で活躍する10代の選手の姿を見て、多くの皆さんも感動したことと思います。各種競技団体による計画的な強化活動も当然あるのですが、選手と選手を支える家族との努力の積み重ねは計り知ることができません。このことは、今回、結果に結びつかなかった多くの選手とその家族にも言えます。感動を与えてくれた選手と家族の皆さんに感謝したいと思います。

自分の 好きを育み 得意を伸ばす子どもを育みたい

私は笹口小学校の子どもたち一人一人が、将来、活躍する姿を思い描いています。スポーツに限らず、芸術や文化、学問など、多種多様な世界において、子どもたちの能力は発揮され、多くの人々に感動を与え、社会に貢献していく姿です。

人を感動させるため、世の中の役に立つためと自分の周囲に目的を定め、努力することも重要です。でも、子どもたちには、自分のため、自分の好きを大切に育み、得意を磨き伸ばしていくことで活躍してほしいと願っています。その取り組む姿が人に感動を与え、結果として社会の貢献につながっていくのがよいと考えています。

以下は、前期の児童アンケートの一部です。

R8前期 児童アンケート（数値は平均割合）

アンケート項目	低学年	中学年	高学年
自分にはよいところがある	96.7	90.8	89.7
学習や生活のめあてをもって毎日を過ごしている	96.7	84.2	86.7
難しいことでも失敗を恐れずに挑戦している	88.9	88.3	84.8
将来の夢やつきたい仕事がある	90.0	77.8	82.7

学年が上がっても90%近くの子どもたちが「自分にはよいところがある」と肯定的に評価しています。また、80%以上の子どもたちが「めあてをもって毎日を過ごし、失敗を恐れずに挑戦している」と言っています。笹口の子どもたちは、自分のよさや強みを大切にして、将来の夢や仕事を目指しながら、毎日の学校生活を前向きに粘り強く過ごしていることが分かります。

保護者の皆さん、地域の皆さん、引き続き、子どもの取組を見守り、認め、褒めてあげてください。「自分で考えて決め、行動する。何とかなる、やってみよう」とする子どもの背中を見守り励まし続けてください。後期もよろしくお願いいたします。

学校教育ビジョンで目指す3つの資質・能力
「可能性を伸ばす力」「尊重し合う力」「挑戦する力」について、
前期を振り返って、子どもたちが自分の成長を確かめました。
※終業式で発表してくれた児童の原稿を掲載します。

2年生

わたしがぜんきにがんばったことは、2つあります。

1つ目は、算数の「たし算とひき算のひっさん」です。

さいしょは、くり上がりやくり下がりをおぼえてしまい、まちがえることもありました。でも、たくさんれんしゅうをしたら、まちがわずに計算することができるようになりました。テストでもよい点数がとれてうれしかったです。

2つ目は、そうじ係のしごとです。よごれているところを見つけたら、自分からすすんでそうじをしました。先生や友達から、「きれいにしてくれてありがとう」といってもらえたときは、とてもうれしかったです。

こうきも、みんなのためになることや、いろいろなことにチャレンジしていきたいです。(可能性・尊重・挑戦)



4年生

私が前期に頑張ったことを2つ発表します。

1つ目は、運動会です。運動会では、初めて白組の応援団になって緊張しましたが、クラスみんなが朝の会などで頑張ってくれたおかげで、私も頑張ることができました。また、みんなと協力することで応援賞も取る事ができました。おしくも赤組は応援の部で負けてしまったけれど、赤組も頑張っていました。

2つ目は、クラスでの行動です。私は、クラスで大変なことでも積極的に取り組んだり、みんなに声かけをしたりするなどクラスがよくなるように取り組みました。これからもクラスのみんなが5年生になって活躍できるようにみんなで頑張りたいです。

後期や5年生でも、もっといろいろなことに積極的に挑戦したいです。(可能性・尊重・挑戦)



6年生

僕が前期に頑張ったことは勉強です。最高学年でやることが多くなり、勉強も難しくなるので今の自分のままでいいのか不安の思いでした。だけど、いつも教えてくださる先生や家族、友達にたくさんのことを聞いたり、教えてもらったりして、わかるようになりました。

特に苦手だったのは国語です。物語の人物の気持ちや言葉の意味など聞き取ったり調べたりすることが、ものすごく苦手でした。だけど、先生がわかりやすく教えてくれて、だんだん読み取る力や人物の気持ちなどがわかるようになりました。その時国語の面白さを深く知ることができました。そして、テストでは自信をもって問題に取り組むことができ、点数も上がりました。今は国語がものすごく好きになり、コミュニケーション力も上がりました。それは野水先生のおかげだと、僕は思っています。

この身についた力と共に、後期に向けてこれからも最高学年ということをおぼえずに、前向きな自分で頑張ろうと思いました。

最後に、光のページントに向けて6年生全員でがんばっています。けやき通りにきた人みんなが笑って帰ってくれるような光のページントにしたいと思います。(可能性・尊重・挑戦)



6年生

私が前期に頑張ったことの1つ目は修学旅行です。行き先の福島県のことや福島県出身の歴史上の人物について調べたり、自由行動で何をするかを班のみんなで一緒に考えたりして、それを実行しました。今回私は、福島県についても学びましたが団体行動がどれほど大切なのかも学びました。学年、学級、班のみんなが協力できてなければバラバラになり、思うように行動できなかったかもしれません。協力できたからこそ充実した修学旅行になりました。



2つ目は、クラブ活動です。私はダンスクラブに入っていて、笹口祭で発表をするので、それに向けてみんなで振り付けを考えて練習をしています。クラブは6年生だけでなく5年生や4年生がいるので意見をまとめるのが大変でした。でも、6年生のメンバーと協力して下学年のみんなをまとめて楽しくやっています。後期には、笹口祭本番があるので見てくれる人も、楽しくなるようなパフォーマンスをして、ダンスクラブのみんなで大成功をさせたいです。

それから残りの小学校生活やイベントをみんなで楽しんで、一生の素敵な思い出をたくさん作りたいです。(可能性・尊重・挑戦)

(編集等：笹口小学校 評価・発信委員会)

笹口小学校ブログ



随時更新しています！

スマートフォンからパソコンからぜひご覧ください。

QRコード



URL <https://blog.city-niigata.ed.jp/keyaki-c/>